

たしかな経営のあかし

福岡中央銀行

ミニディスクロージャー誌
第89期 営業の中間ご報告
(平成21年4月1日から平成21年9月30日まで)

2009年

平成21年9月期版



も く じ

ごあいさつ 当行の概要	P 1
経営方針・中期経営計画	P 2
Q & A (当行をより深く知っていただくために)	
Q平成21年9月期の業績はどうだったの？	P 3
Q損益の状況は？	P 5
Q自己資本比率はどのくらいなの？	P 6
Q不良債権の状況は？	P 7
Q中間財務諸表は？	P 9
Q地域貢献にはどのように取り組んでいるの？	
(本業を通じた地域貢献)	P 11
(地域の皆さまの豊かなくらしのお手伝い)	P 13
(地域との密着化)	P 14
Q環境保全には配慮しているの？	P 15
Q金融犯罪への取組みは？	P 16
Q紛失・変更手続はどうしたらいいの？	P 17
役員・株式のご案内	P 18

当 行 の 概 要

創 立	昭和26年6月
商 号	株式会社福岡中央銀行 (THE FUKUOKA CHUO BANK, LTD.)
本店所在地	福岡市中央区大名二丁目12番1号
資 本 金	25億円
預 金	4,108億円 (譲渡性預金を含む)
貸 出 金	3,241億円
従 業 員	550名 (男性359名、女性191名)
店 舗 数	41店舗 (本支店39・出張所2)
株 式 上 場	福岡証券取引所 (昭和43年3月) (平成21年9月30日現在)



ごあいさつ

皆さま方には、平素より私ども福岡中央銀行を格別にお引き立ていただきまして誠にありがとうございます。

当行は福岡県内を営業地盤とし、地域社会とともに発展することを経営理念に掲げ、地域金融機関としての使命を果たすとともに、健全経営を貫く銀行として高い評価を得てまいりました。

これもひとえに、皆さま方の永年にわたるご支援の賜と心から感謝いたしております。

私ども福岡中央銀行は「この街でいっしょに」の精神のもと、お客さま一人ひとりを大切にする「ハート・ツー・ハート」の金融サービスを力強く推し進め、地域の皆さまからより一層広く、深く愛され親しまれる銀行を目指して努力してまいります。

今後とも、引き続き倍旧のご支援・ご愛顧を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、この小誌が皆さま方に、当行をより深くご理解いただくためのご参考になれば幸いです。

平成21年12月

取締役頭取 末松 修

経営方針・中期経営計画

【経営方針】

当行は、「福岡県内を営業地盤に中小企業専門金融機関としての使命と役割に徹し、地域社会とともに発展する」ことを経営理念に掲げ、特に、中・小規模の企業・事業所と個人のお客さまを中心に中・小口取引に特化した営業活動を展開しております。

平成21年4月から、向こう3年間における新しい「中期経営計画」をスタートさせております。基本方針として、①地域密着型金融の推進、②経営体質の強化、③人材の育成と活性化を掲げ、中小企業専門金融機関として地域のお取引先に質の高い金融サービスを提供していくことを目指しております。

この「中期経営計画」における諸施策を着実に遂行することにより、今後とも地域の中小企業および個人の皆さまにとって、なくてはならない「この街でこいっしょに」の地域金融機関として、役職員一致協力して地域貢献を果たしてまいります。



【中期経営計画】

〈計画期間〉

平成21年4月から平成24年3月まで

〈基本方針〉

1. 地域密着型金融の推進
2. 経営体質の強化
3. 人材の育成と活性化

〈主要施策〉

1. 地域密着型金融の推進と確固たる営業基盤の拡充
2. ガバナンス態勢の強化
3. 収益力の強化
4. 人材の育成と活性化



福岡中央銀行 本店



Q 平成21年9月期の業績はどうだったの？

A おかげさまで、預金・預かり資産ともに増加しました。

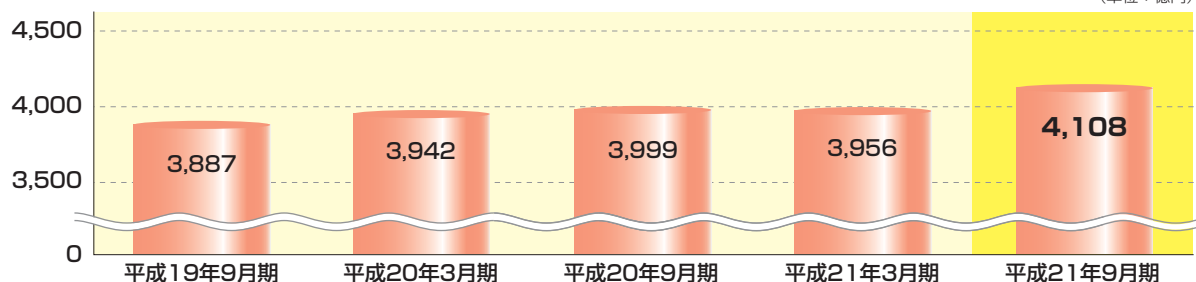
■ 預金

(預金には譲渡性預金を含む)

預金残高は、前年同期比で**109億円増加**して**4,108億円**となりました。

■ 預金残高の推移

(単位：億円)



■ 預かり資産

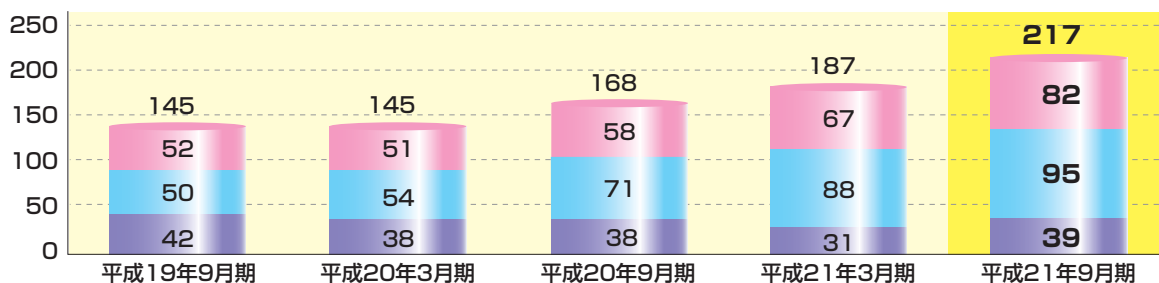
預かり資産残高は、前年同期比で**49億円増加**して**217億円**となりました。

当行はお客様の多様化する資産運用ニーズにお応えするために、投資信託、公共債、個人年金保険などさまざまな金融商品のご提供を行っております。

■ 預かり資産残高の推移

■ 投資信託残高 ■ 公共債残高 ■ 個人年金保険残高

(単位：億円)



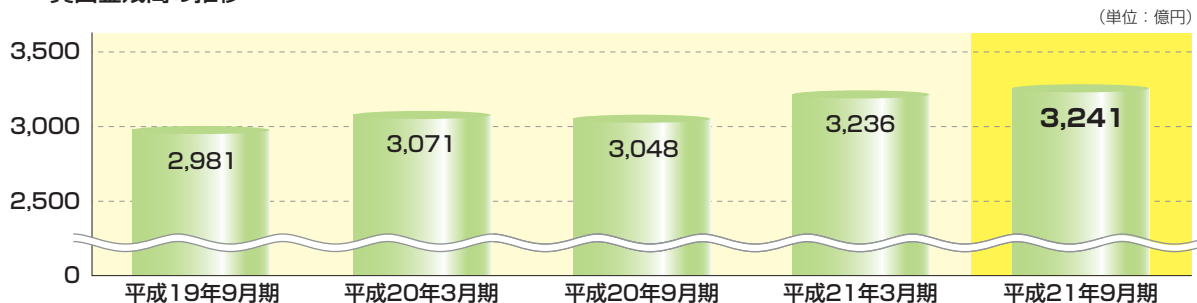
A 貸出金もお取引先の資金需要にお応えした結果、順調に推移しております。

■ 貸出金

(中小企業等向け貸出金には個人向け貸出金を含む)

貸出金残高は、前年同期比で**193億円増加**して**3,241億円**となりました。

■ 貸出金残高の推移

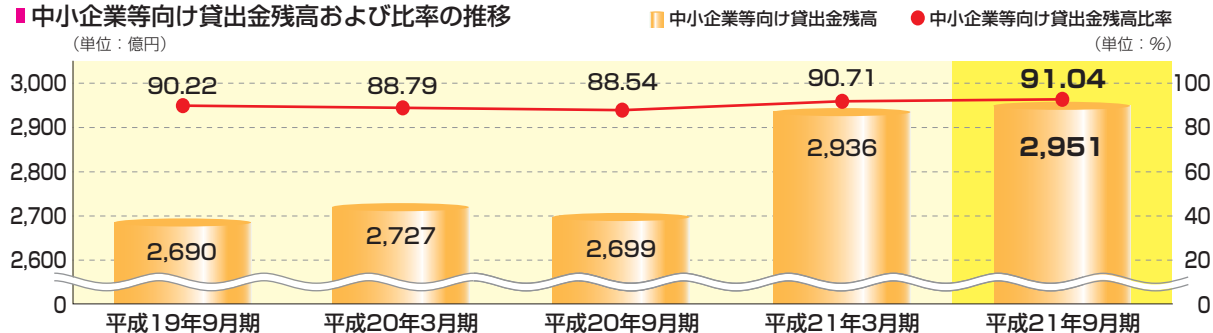


当行は“地元で親しまれ、信頼される銀行”を目指して、地域の皆さまの資金需要に対して最大限お応えできるよう取り組んでまいりました。

特に、中小企業向けの緊急保証制度融資に積極的な取り組みを行った結果、**中小企業等向け貸出金残高**は前年同期比で**252億円増加**して**2,951億円**となり、**貸出金残高全体に占める比率**は**91.04%**になりました。

今後も引き続き地域金融機関として地域社会の発展に貢献していきたいと考えております。

■ 中小企業等向け貸出金残高および比率の推移



Q 損益の状況は？

A 堅実経営に徹し、毎期確実に利益を計上しております。

■ 損益状況

コア業務純益は、9億53百万円となりました。

経常利益は、1億39百万円となりました。

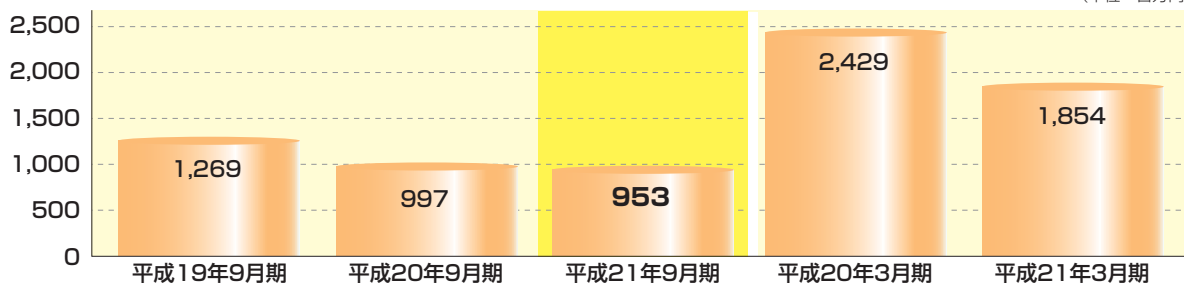
中間純利益は、61百万円となりました。

当行は昭和26年創立以来58年間黒字決算を続けております。

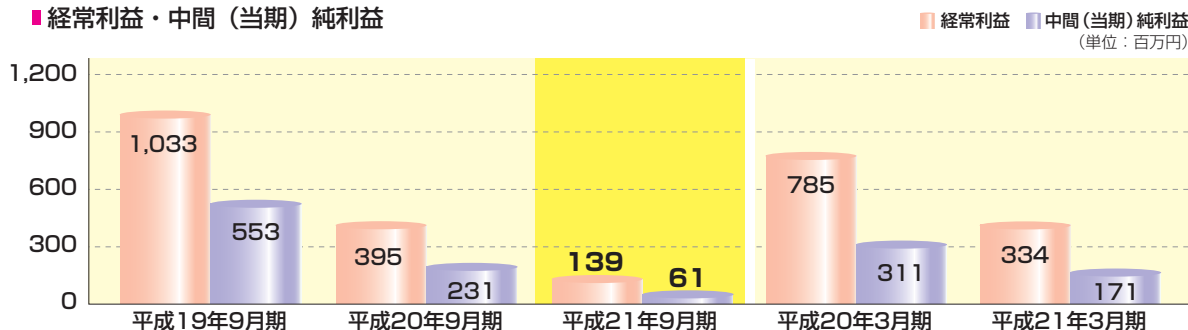
確実に利益を計上し、創立以来黒字決算を続けております。



■ コア業務純益



■ 経常利益・中間(当期)純利益



用語のご説明

コア業務純益

預金や貸出金、為替業務などであげた利益(業務純益)から一時的な変動要因を除いた、銀行の本来業務での利益です。

経常利益

銀行が本業を含めて普段行っている継続的な活動から得られる利益です。

中間(当期)純利益

経常利益に特別損益と税金等を加減算した最終的な利益です。

Q 自己資本比率はどのくらいなの？

A 国内基準の2倍以上の8.85%です。

■ 自己資本比率

銀行の安全性・健全性を示す最も代表的な指標が自己資本比率です。

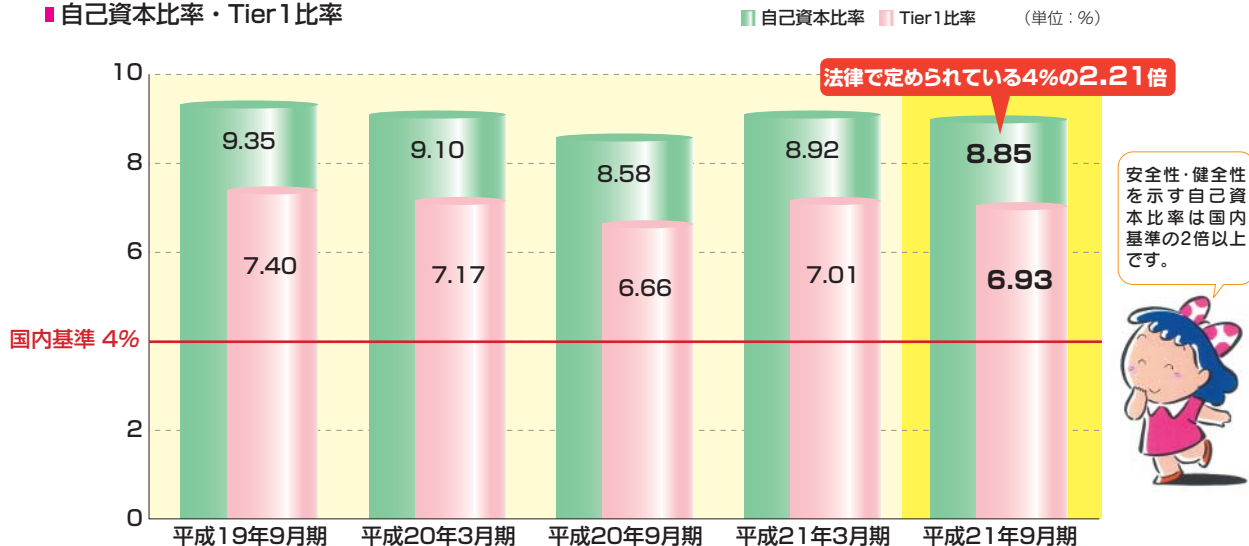
自己資本比率は国内のみで営業している銀行は国内基準の4%以上、海外に拠点を持つ銀行は国際統一基準の8%以上を保つ必要があり、当行は国内基準4%以上の自己資本比率の確保が求められております。

当行の**自己資本比率は8.85%**と**国内基準の2倍以上**あり、劣後ローン等の負債性調達手段に頼ることなく**高い安全性**を維持しております。

また、**Tier 1 比率も高く、高い健全性を維持しております。**

今後も収益力を高め内部留保を積み上げることにより、自己資本の充実を図ってまいります。

■ 自己資本比率・Tier1比率



用語のご説明

- 自己資本比率** 信用リスク・アセット(総資産のうち、貸し倒れの可能性がある資産)等に対して資本金などの自己資本がどれくらいあるかを示す指標です。
- Tier1比率** 自己資本のうち、資本金および剰余金などを基本的項目(Tier 1)といい、これを分子として計算した自己資本比率がTier 1比率です。

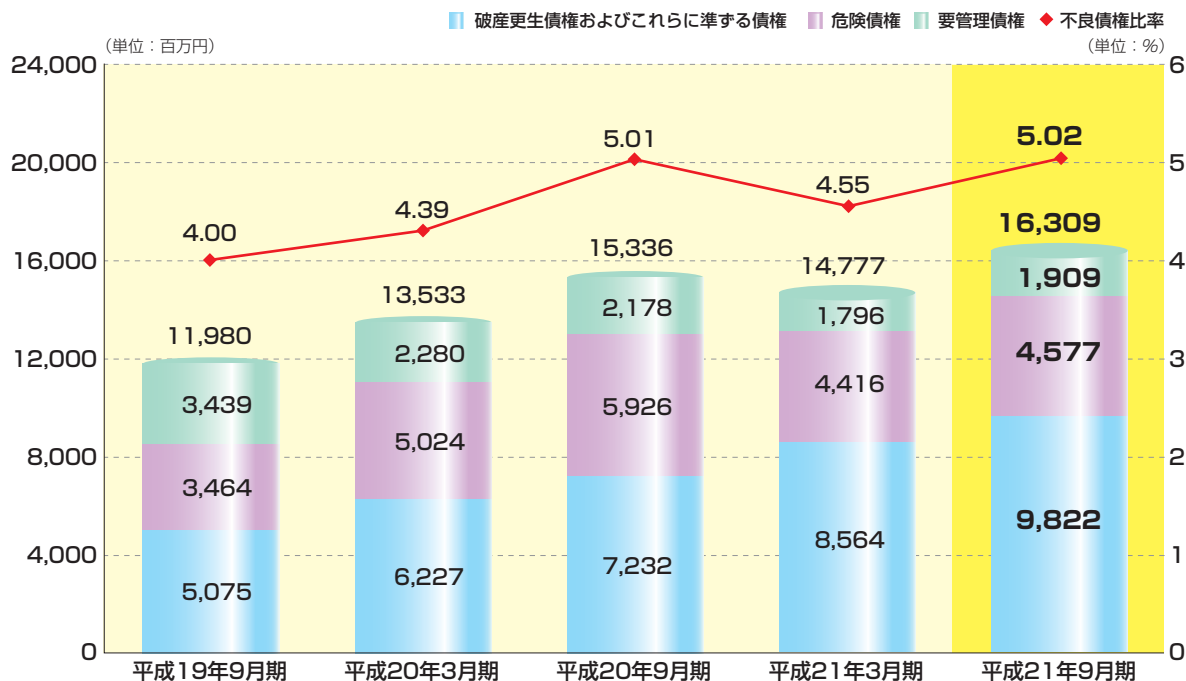
Q 不良債権の状況は？

A 厳格な資産査定と適切な保全・引当で、資産の健全性維持に努めております。

■ 不良債権

平成21年9月期の金融再生法開示基準による当行の**不良債権額は163億9百万円**、**不良債権比率は5.02%**となりました。

■ 金融再生法開示基準による不良債権額および不良債権比率の推移



【金融再生法開示債権の定義】

用語のご説明

破産更生債権およびこれらに準ずる債権

破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権およびこれらに準ずる債権。

危険債権

債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態および経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収および利息の受取りができない可能性の高い債権。

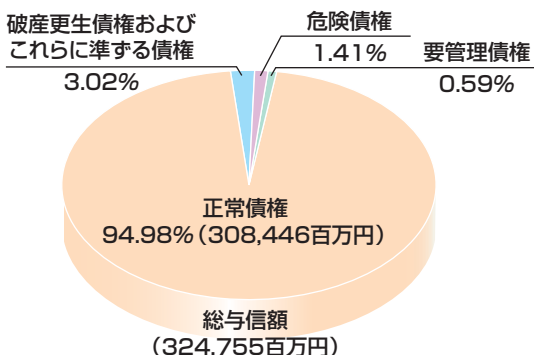
要管理債権

3か月以上延滞債権および貸出条件緩和債権。

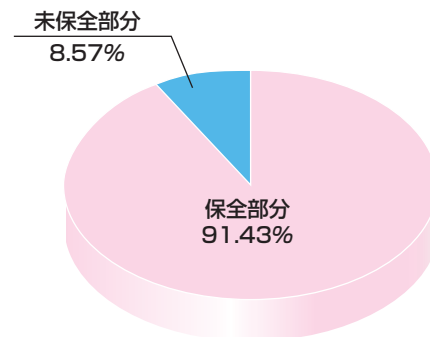
当行は、堅実経営をモットーに信用リスクの管理強化に努め、また「金融検査マニュアル」で示された、資産査定、引当基準の考え方を踏まえ、自己責任に基づき、かつ外部監査人との合意のもと、十分な貸倒引当金の繰入を実施しております。不良債権に対しての担保や貸倒引当金による保全率は91.43%で、残りの部分に対しても自己資本での対応が十分可能です。

今後も皆さま方の資金需要にお応えしながらも、審査、リスク管理を徹底しながら、資産の健全性維持に努めてまいります。

■ 金融再生法開示債権の状況 (平成21年9月期)



■ 金融再生法開示債権の保全状況 (平成21年9月期)



■ 金融再生法開示債権の保全内訳 (平成21年9月期)

(単位：百万円)

平成21年9月30日	破産更生債権およびこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
開示債権額 (A)	9,822	4,577	1,909	16,309
対象債権に対する貸倒引当金 (B)	2,106	675	484	3,267
担保・保証等による額 (C)	7,715	3,611	317	11,644
保全額 (D=B+C)	9,822	4,287	802	14,911
開示額に対する保全率(D÷A)	100.00%	93.67%	41.99%	91.43%

Q 中間財務諸表は？

A おかげさまで当行は昭和26年創立以来58年間黒字決算を続けております。

● 中間貸借対照表

(平成21年9月30日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額
資 産 の 部 合 計	434,662
現金預け	8,105
有価証券	10,300
貸出金	1
貸付金	52
貸付金	79,368
貸付金	324,130
貸付金	120
貸付金	983
貸付金	13,302
貸付金	102
貸付金	3,326
貸付金	366
貸付金	△ 5,497
負債の部合計	434,662
預金	409,002
預金	1,822
預金	2,188
預金	18
預金	2,170
預金	101
預金	192
預金	122
預金	2,653
預金	366
負債の部合計	416,450
純資産の部	
資本	2,500
資本	1,203
資本	1,203
利益	12,005
利益	1,396
利益	10,609
利益	483
利益	9,775
利益	350
利益	△ 96
資本合計	15,612
その他の有価証券評価差額	△ 1,273
土地再評価差額	3,872
評価・換算差額等合計	2,599
純資産の部合計	18,211
負債及び純資産の部合計	434,662

● 中間損益計算書

(平成21年4月1日から平成21年9月30日まで)

(単位：百万円)

科 目	金 額
経常収益	5,372
資金運用収益	4,721
(うち貸出金利息)	4,130
(うち有価証券利息配当金)	581
役員取引等収益	370
その他業務収益	1
その他経常収益	279
経常費用	5,233
資金調達費用	642
(うち預金利息)	637
役員取引等費用	364
営業経費	3,233
その他経常費用	991
経常利益	139
特別損失	41
固定資産処分損	18
減損損失	22
税引前中間純利益	97
法人税、住民税及び事業税	9
法人税等調整額	26
法人税等合計	35
中間純利益	61

● 中間株主資本等変動計算書

(平成21年4月1日から平成21年9月30日まで)

(単位：百万円)

				金 額
株 主 資 本	本 金	前 期 末 残 高	2,500	
資 本 剰 余 金	資 本 準 備 金	当 中 間 期 変 動 額 合 計	—	
資 本 剰 余 金	資 本 準 備 金	当 中 間 期 末 残 高	2,500	
資 本 剰 余 金	資 本 準 備 金	前 期 末 残 高	1,203	
資 本 剰 余 金	資 本 準 備 金	当 中 間 期 変 動 額 合 計	—	
資 本 剰 余 金	資 本 準 備 金	当 中 間 期 末 残 高	1,203	
利 益 剰 余 金	利 益 準 備 金	前 期 末 残 高	1,396	
利 益 剰 余 金	利 益 準 備 金	当 中 間 期 変 動 額 合 計	—	
利 益 剰 余 金	利 益 準 備 金	当 中 間 期 末 残 高	1,396	
そ の 他 の 利 益 剰 余 金	そ の 他 の 利 益 準 備 金	前 期 末 残 高	485	
固 定 資 産 圧 縮 積 立 金	固 定 資 産 圧 縮 積 立 金 の 取 崩	当 中 間 期 変 動 額 合 計	△1	
固 定 資 産 圧 縮 積 立 金	固 定 資 産 圧 縮 積 立 金 の 取 崩	当 中 間 期 末 残 高	483	
別 途 積 立 金	別 途 積 立 金	前 期 末 残 高	9,775	
別 途 積 立 金	別 途 積 立 金	当 中 間 期 変 動 額 合 計	—	
別 途 積 立 金	別 途 積 立 金	当 中 間 期 末 残 高	9,775	
繰 越 利 益 剰 余 金	繰 越 利 益 剰 余 金	前 期 末 残 高	355	
繰 越 利 益 剰 余 金	繰 越 利 益 剰 余 金	当 中 間 期 変 動 額 合 計	△67	
繰 越 利 益 剰 余 金	繰 越 利 益 剰 余 金	当 中 間 期 末 残 高	288	
純 余 金 の 配 当	純 利 益	固 定 資 産 圧 縮 積 立 金 の 取 崩	1	
純 余 金 の 配 当	純 利 益	当 中 間 期 変 動 額 合 計	△4	
純 余 金 の 配 当	純 利 益	当 中 間 期 末 残 高	350	
利 益 剰 余 金 合 計	利 益 剰 余 金 合 計	前 期 末 残 高	12,011	
利 益 剰 余 金 合 計	利 益 剰 余 金 合 計	当 中 間 期 変 動 額 合 計	△67	
利 益 剰 余 金 合 計	利 益 剰 余 金 合 計	当 中 間 期 末 残 高	11,944	
純 余 金 の 配 当	純 利 益	固 定 資 産 圧 縮 積 立 金 の 取 崩	—	
純 余 金 の 配 当	純 利 益	当 中 間 期 変 動 額 合 計	△6	
純 余 金 の 配 当	純 利 益	当 中 間 期 末 残 高	12,005	

				金 額
自 己 株 式	前 期 末 残 高	—	△95	
自 己 株 式 の 取 得	当 中 間 期 変 動 額 合 計	△1	—	
自 己 株 式 の 取 得	当 中 間 期 変 動 額 合 計	△1	—	
自 己 株 式 の 取 得	当 中 間 期 末 残 高	△96	—	
株 主 資 本 合 計	前 期 末 残 高	15,620	—	
株 主 資 本 合 計	当 中 間 期 変 動 額 合 計	△67	61	
株 主 資 本 合 計	当 中 間 期 末 残 高	15,612	—	
評 価 ・ 換 算 差 額 等	自 己 株 式 の 取 得	当 中 間 期 変 動 額 合 計	△7	
評 価 ・ 換 算 差 額 等	自 己 株 式 の 取 得	当 中 間 期 末 残 高	—	
評 価 ・ 換 算 差 額 等	自 己 株 式 の 取 得	当 中 間 期 末 残 高	15,612	
評 価 ・ 換 算 差 額 等	自 己 株 式 の 取 得	当 中 間 期 末 残 高	△2,687	
評 価 ・ 換 算 差 額 等	自 己 株 式 の 取 得	当 中 間 期 変 動 額 合 計	1,413	
評 価 ・ 換 算 差 額 等	自 己 株 式 の 取 得	当 中 間 期 末 残 高	△1,273	
評 価 ・ 換 算 差 額 等	自 己 株 式 の 取 得	当 中 間 期 末 残 高	3,872	
評 価 ・ 換 算 差 額 等	自 己 株 式 の 取 得	当 中 間 期 変 動 額 合 計	—	
評 価 ・ 換 算 差 額 等	自 己 株 式 の 取 得	当 中 間 期 末 残 高	3,872	
評 価 ・ 換 算 差 額 等	自 己 株 式 の 取 得	前 期 末 残 高	1,185	
評 価 ・ 換 算 差 額 等	自 己 株 式 の 取 得	当 中 間 期 変 動 額 合 計	1,413	
評 価 ・ 換 算 差 額 等	自 己 株 式 の 取 得	当 中 間 期 末 残 高	2,599	
純 資 産 合 計	前 期 末 残 高	16,806	—	
純 資 産 合 計	当 中 間 期 変 動 額 合 計	△67	61	
純 資 産 合 計	当 中 間 期 末 残 高	16,806	—	
純 資 産 合 計	当 中 間 期 変 動 額 合 計	△67	61	
純 資 産 合 計	当 中 間 期 末 残 高	16,806	—	
純 資 産 合 計	当 中 間 期 変 動 額 合 計	△67	61	
純 資 産 合 計	当 中 間 期 末 残 高	16,806	—	
純 資 産 合 計	当 中 間 期 変 動 額 合 計	△67	61	
純 資 産 合 計	当 中 間 期 末 残 高	16,806	—	

Q 地域貢献にはどのように取り組んでいるの？

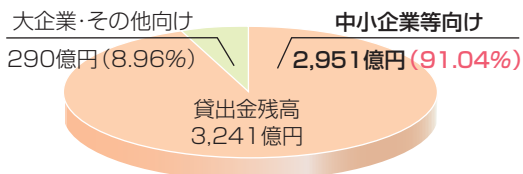
A 当行貸出金は、地元中小企業および個人のお取引先向け中心となっております。

(平成21年9月30日現在)

1 中小企業等向け貸出金残高の比率

当行の中小企業等向け貸出金残高は2,951億円であり、貸出金残高全体に占める比率は**91.04%**となっております。

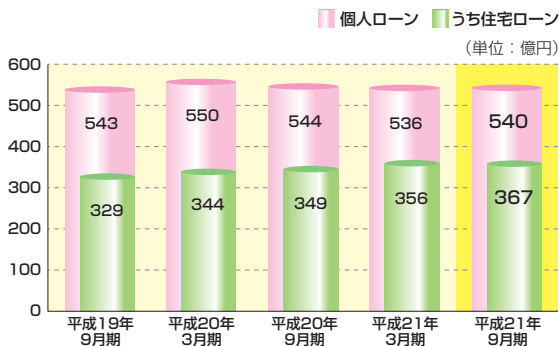
■ 中小企業等向け貸出金残高の比率(個人向け貸出金含む)



2 個人ローン残高の状況

個人ローン残高は540億円、個人ローンのうち住宅ローン残高は前年同期比で**18億円増加**して367億円となっております。

■ 個人ローン残高の推移



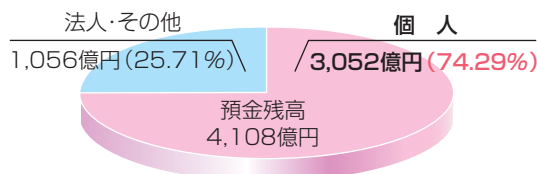
A 当行預金は、個人のお客さまが中心となっております。

(平成21年9月30日現在)

1 個人預金残高の比率

当行の個人預金残高は3,052億円であり、預金残高全体に占める比率は**74.29%**となっております。

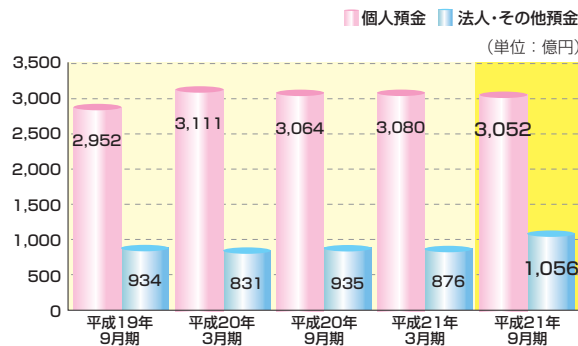
■ 個人預金残高の比率(譲渡性預金を含む)



2 個人預金残高の状況

個人預金残高は3,052億円となっております。

■ 預金残高の推移(譲渡性預金を含む)



A さまざまな融資を取扱っております。

(平成21年9月30日現在)

1 担保・保証に過度に依存しない融資の取扱い

事業者の皆さまの事業発展のために、中小企業等向けビジネスローンや資産を活用した動産担保ローンの取扱いにより、地域の皆さまの幅広い資金ニーズにお応えしております。

- 『福中銀事業応援ローン』は、担保・保証人を必要とせず、白色申告の個人自営業の方も対象となるのが特徴です。
※法人の場合は代表者1名の保証人が必要です。
- 『福中銀スーパー事業応援ローン』は、福岡県信用保証協会と提携した担保・保証人を必要としないローンです。
※法人の場合は代表者1名の保証人が必要です。
- 『福中銀トラック担保ローン』は、トラック・バス・特殊自動車等を担保に、また『福中銀動産担保ローン』は、工作機械・印刷機械・建設機械等の担保により、幅広い資金ニーズに対応しております。

・お問合せ先 **お近くの窓口もしくは
福中銀ふれあいプラザ**
TEL 092-751-4667
(受付：月曜日から金曜日 午前9時～午後5時
ただし、銀行休業日を除きます)

2 地方自治体の制度融資の取扱い

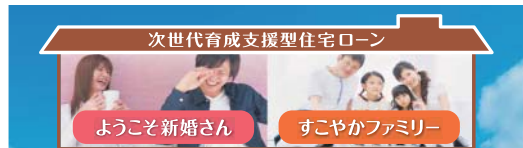
当行は福岡県や市町村の制度融資の取扱窓口として、中小企業等の資金ニーズにお応えするための取組みを行っております。

制度融資のご利用残高は、特に中小企業向けの緊急保証制度融資に積極的な取組みを行った結果、前年同期比1,537件315億円増加して10,094件673億円となっております。

3 「次世代育成支援型住宅ローン」の取扱い

子どもを育てる家庭および新婚家庭向け固定金利特約期間付型住宅ローン『次世代育成支援型住宅ローン』の取扱いをしております。

- 『次世代育成支援型住宅ローン』
- 『すこやかファミリー』
お申込時点で、22歳未満のお子さまを扶養されている方を対象に、そのお子さまの人数に応じて、住宅ローンの金利を当行取扱いの住宅ローン金利より最大年0.3%引下げします。
※ 確認資料として、住民票や健康保険証、確定申告書などを提出していただきます。
※ 胎児はお子さまの人数に含まれません。
- 『ようこそ新婚さん』
お申込時点で、結婚後3年以内の方を対象に住宅ローンの金利を当行取扱いの住宅ローン金利より年0.05%引下げします。
※ 確認書類として、戸籍謄本または抄本を提出していただきます。
※ 再婚者の方も対象となります。
- 『次世代育成支援型住宅ローン』の適用期間は、当初お借入日より選択された固定金利特約期間（3年、5年、10年）に限り、金利を引下げします。
- 『次世代育成支援型住宅ローン』と本誌15ページに記載しております『エコ住宅ローン』の組合せにより最大年0.3%引下げになります。



- お問合せ先 **お近くの窓口もしくは
福中銀ふれあいプラザ** TEL 092-751-4667
(受付：月曜日から金曜日 午前9時～午後5時 銀行休業日を除きます)
住宅ローン休日相談（予約制）を行っております。
詳しくは本誌15ページをご覧ください。

A 地域の皆さまの豊かなくらしのお手伝いと、中小企業の経営支援を行っております。

1 お客さまからのご相談等の受付

(受付：月曜日から金曜日 午前9時～午後5時)
ただし、銀行休業日を除きます。

お客さまからのご相談等にお応えするため、下記の相談センターを設置しております。
銀行業務に関してお困りのことやご要望がございましたら、ご遠慮なくご相談ください。

福中銀ふれあいプラザ

・ お問合せ先 **TEL 092-751-4667**

●融資相談センター

主な仕事

- 企業や個人のお客さま、さらに今後事業を始めようとお考えの方などの借入れに関する相談や公的機関等への仲介
- 創業・新事業支援
- 経営改善等についての相談・支援

●お客さまサービスセンター

主な仕事

- 地域・お客さまからの経営・税務等の各種相談
- 事業承継・M&A、ビジネスマッチング等の相談・支援
- 経営者クラブや各種セミナーへの参加お申込等

●保険・投信窓販センター

主な仕事

- 生命保険銀行窓販業務に関する相談
- 損害保険銀行窓販業務に関する相談
- 資産運用に関する相談

中・小企業経営支援

・ お問合せ先 **融資統括部**
TEL 092-751-4449

主な仕事

- 事業再生、経営改善支援
- 創業・新事業支援
- 福岡県中小企業再生支援協議会の活用について協力支援

2 「講演会」「交歓会」の開催による地域の皆さまへの経済活動の促進と交流に貢献

毎年1月には著名人、有識者をお招きし、政治・経済・社会等の幅広いテーマで講演会を行っております。また、地域の企業や個人の皆さまの交流に貢献するために交歓会も開催しております。

- 開催日 平成21年1月22日(木)
- テーマ 「日本のこれから、日本人のこれから」
- 講師 藤原正彦氏
(理学博士／お茶の水女子大学理学部数学科教授)



3 「ふくちゅうぎん経営塾21WEB倶楽部」で事業発展のお手伝い

当倶楽部は、経営者・事業後継者および企業経営のノウハウを修得したいと考えている方々に、インターネットを活用して、日常の経営実務に役立ち、ビジネスチャンスに直結する様々な情報をタイムリーにご提供し、事業発展のお手伝いをしております。

・ お問合せ先 **福中銀ふれあいプラザ**



A 地域との密着化も図っております。

1 地域行事や献血への参加

本店・支店ともに地域行事への参加を通して、地域の皆さまとのふれあいやコミュニケーションを深めております。

また、私たちは社会のお役に立つために、平成3年より毎年6月の創立記念月を『献血の月』とし、福岡県赤十字血液センターにおいて行員による成分献血を実施しております。



献血

博多祇園山笠

2 インターンシップの受入れ

福岡県の現役の大学生・短大生を受入れて、銀行の役割や業務内容、営業店や本社の仕事、ビジネスマナー、模擬紙幣での札勘、入出金等の端末操作などを体験していただきました。

今後も銀行業務全般の研修等を通じて、学生の皆さまの就職に対する意識を高め、将来の職業選択に役立てていただきたいと思います。



3 本店アトリウムの開放

当行は、地域の生活文化をサポートし、つねに皆さまのお役に立てることを願っております。

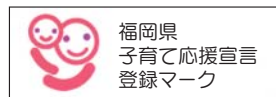
その一環として、当行本店にアトリウムを設け、皆さまのくつろぎのひとときを演出する空間として、またコンサートや展示会などのアトスペースとして無料で開放しております。

どうぞ、皆さまの個性と感性を伝えるギャラリーとしてご活用ください。催物の開催予定はホームページでご紹介しております。



4 福岡県「子育て応援宣言」に登録

福岡県では、子育てをしながら引き続き能力を活かして働くことが出来る社会の実現を目指し、「子育て応援宣言」登録企業を広く求めています。当行もその趣旨に賛同し、以下の宣言を行いました。



子育て応援宣言書

我が社は、従業員が出産・育児期を通して十分な子育てをしながら、引き続きその職務能力が発揮できるよう、次の取組みを行うことを宣言します。

取組内容

- 毎週水曜日の早帰り日を推進し、子どもとのふれあいを大切にします。
- 配偶者の出産時休暇制度を奨励します。
- 子ども看護休暇制度の周知を図ります。

Q 環境保全には配慮しているの？

A 地域金融機関として、環境問題にも取り組んでおります。

1 環境配慮型の住宅に対する住宅ローンの金利負担を軽減

固定金利特約期間付型住宅ローン『エコ住宅ローン』の取扱いをしております。

●『エコ住宅ローン』

●『オール電化住宅ローン』

九州電力株式会社の「オール電化住宅」の建築・購入・増改築および借換をされるお客さまを対象に、住宅ローンの金利を当行取扱いの住宅ローン金利より最大年0.15%引下げします。

- ※「オール電化住宅」とは、調理にIHクッキングヒーター、給湯に電気給湯器を使用する住宅のことです。
- ※「オール電化住宅に関する申請書」に、IHクッキングヒーターおよび電気給湯器の保証書（写）を添付し、提出していただきます。
- ※電気料金の自動振替口座を当行に指定していただきます。ただしクレジットによる引落は対象外です。

●『ホットメリット住宅ローン』

西部ガス株式会社の「ホットメリット住宅」の建築・購入・増改築および借換をされるお客さまを対象に、住宅ローンの金利を当行取扱いの住宅ローン金利より年0.1%引下げします。

- ※「ホットメリット住宅」とは、「家庭用燃料電池」、「ガス発電・給湯暖冷房システム」、「省エネ高効率給湯暖房機」「給湯暖房機」、「暖房専用熱源機」のいずれかを装備した住宅のことです。
- ※西部ガス（株）が発行する「設置工事完了確認書」を提出していただきます。
- ※ガス料金の自動振替口座を当行に指定していただきます。ただしクレジットによる引落は対象外です。
- 『エコ住宅ローン』の適用期間は、固定金利特約期間中（3年、5年、10年）です。
- 『エコ住宅ローン』と本誌12ページに記載しております『次世代育成支援型住宅ローン』の組合せにより最大年0.3%引下げになります。



●お問合せ先 お近くの窓口もしくは

福中銀ふれあいプラザ TEL 092-751-4667
(受付：月曜日から金曜日 午前9時～午後5時 銀行休業日を除きます)

住宅ローン休日相談（予約制） 場所：本店アトリウム
日時：毎月第1・第3日曜日 午前9時～午後5時
予約専用フリーダイヤル 0120-196-290
(受付：第1・第3日曜日と月曜日から金曜日（銀行休業日を除く）
午前9時～午後5時 当日のご予約も受付けております。)

2 チーム・マイナス6%への取組み

当行は、地球温暖化の原因となっているCO₂等温室効果ガスの削減問題への取組みとして、チーム・マイナス6%に参加しております。

取組内容

- 冷房を原則28度とし、上着、ネクタイを着用しない「クールビズ」を実施しております。ただし、営業店においてはご来店のお客さまのために営業時間中は原則25度としております。
- 蛇口はこまめにしめる等、節水を心がけます。
- 再生紙を利用します。
- 営業時間中を含め自動車の急発進・空ぶかしを禁止し、無駄な燃料の消費を削減します。
- 通勤の方法は基本的に交通機関を利用します。
- ATMの明細票発行を選択化しております。
- 時間管理の徹底とこまめな消灯等により無駄な電力消費量を削減します。
- 行内通達文書および資料の電子化により、無駄な紙消費量を削減します。



金融犯罪への取組みは？

A

安心してお取引いただくために、お客さまに注意喚起を行うとともに、さまざまな対策に取り組んでおります。

1 振り込め詐欺への対応

● 振り込め詐欺撲滅への取組み

当行は、窓口で振込依頼を受付した際などに、お客さまへ振り込め詐欺被害防止のための声掛け、心配りを行うことで、被害未然防止に努めております。

● 振り込め詐欺の被害にあわないために

振り込め詐欺の被害にあわないために、以下のことにご注意ください。

電話、郵便等により高額のお金を預金口座等に「振り込め」というものについては、「**すぐに振り込まない。一人で振り込まない。**」でください。

● オレオレ詐欺（恐喝）

電話を切った後、必ず本人やその家族、勤務先等と連絡を取り、事実を確認しましょう。

● 還付金詐欺

社会保険事務所や自治体などが、ATMで手続きさせることはありませんし、お金が振り込まれることもありません。

架空請求詐欺（恐喝）や**融資保証金詐欺**等にも充分ご注意ください。

万一、振り込め詐欺の被害にあわれたとき

直ちに警察と振込先の金融機関へご連絡し、振り込んだ預金口座の利用停止を求めてください。

被害にあわれ、当行の口座に振り込みをされた方は下記までお申し出ください。

振り込め詐欺救済法による被害金返還請求などに関するお問合せ先

顧客相談室 TEL 092-751-4470

（受付：月曜日から金曜日 午前9時～午後5時
ただし、銀行休業日を除きます）

2 CD・ATMを利用した犯罪被害防止策の実施

当行は、地域の皆さまにキャッシュカードを安全にご利用いただけるよう、セキュリティの強化に努めております。

● ATMでの1日1口座あたりのご利用限度額を現金のお支払は50万円、お振込は200万円としております。

● お客さまご自身がATMで1日1口座あたりのご利用限度額や暗証番号の変更ができます。また、営業店窓口での変更もできます。

● 暗証番号変更時、生年月日等類推されやすい暗証番号の登録を制限しております。

● のぞき見防止のため、ATMタッチパネルに遮光フィルターを貼付し、後方確認のためのミラーを設置しました。

● 被害にあわないために 暗証番号

● 生年月日、電話番号、車のナンバーなど推測されやすい数字を使用しないでください。

通帳・印鑑・キャッシュカードなどの保管

● それぞれ別々に厳重に保管してください。特にキャッシュカードは手許から離さないように管理し、通帳は定期的に記帳を行って残高の確認を行ってください。

カード・通帳・印鑑等をなくされた時のご連絡先

● 月曜日から金曜日 午前9時～午後5時

お取引店または当行本店

（電話番号は裏表紙「店舗・ATMのご案内」をご覧ください）

● 銀行休業日および上記以外の時間帯

福岡中央銀行CD監視センター

TEL 092-751-5036

Q 紛失・変更手続きはどうしたらいいの？

A よくあるご質問にお答えします。

Q1 通帳・キャッシュカード・印鑑を紛失した時はどうしたらいいの？

A すぐにお取引店または当行本支店にお電話ください。盗難の場合は、警察にもお届けください。

ご連絡先

- 月曜日から金曜日 午前9時～午後5時
お取引店または当行本支店
(電話番号は裏表紙「店舗・ATMのご案内」をご覧ください)
- 銀行休業日および上記以外の時間帯
福岡中央銀行CD監視センター
TEL 092-751-5036

電話でのお届けは仮のお届けです。
書面での正式なお届けが必要ですので、お早めに次のものをご用意いただき、お近くの福岡中央銀行の窓口にお申し出ください。

●通帳やキャッシュカードを紛失された時

お届け印



本人確認資料
(運転免許証・パスポートなど)



- ※キャッシュカードを紛失された時のみ通帳も必要です。
- ※通帳やキャッシュカードの再発行には、手数料が必要です。
- ※通帳またはキャッシュカードを発見された時は、発見された通帳またはキャッシュカードとお届け印、および本人確認資料をご用意いただき、お近くの福岡中央銀行の窓口にお申し出ください。

●印鑑を紛失された時

通帳



本人確認資料
(運転免許証・パスポートなど)



今後で使用予定の印鑑



- ※正式なお届け出前に印鑑を発見された時は、お届け印、通帳またはキャッシュカードおよび本人確認資料をご用意いただき、お近くの福岡中央銀行の窓口にお申し出ください。

Q2 住所や届出印鑑を変更したい時は？

A 次のものをご用意いただき、お近くの福岡中央銀行窓口にお申し出ください。

●住所を変更したい時

通帳



本人確認資料
(運転免許証・パスポートなど)



お届け印



●印鑑を変更したい時

通帳



お届け印



今後で使用予定の印鑑



※ただし、当座・融資のお取引をいただいているお客さまは、別途書類が必要となりますので、お取引店にお問合せください。

Q3 暗証番号を変更したい時は？

A キャッシュカードをご用意いただき、当行のATMで変更することができます。

当行窓口でキャッシュカードとお届け印、本人確認資料をご用意いただき変更することもできます。

ご注意ください!!

- ☆ 暗証番号は類推されやすい番号を避け、定期的に変更されることをお勧めします。
- ☆ 銀行員などが店舗外や電話等でキャッシュカードの暗証番号をお尋ねすることはありませんので、他人に知られないよう、十分にご注意ください。

役員・株式のご案内

● 役員のご案内 ●

(平成21年9月30日現在)

取締役会長 (代表取締役)	田中克佳
取締役頭取 (代表取締役)	末松修
常務取締役	古賀正三
常務取締役	今村七生
常務取締役	重富隆信
取締役	栞原学
取締役	力丸光典
取締役	中島健二
取締役	國松利行
常任監査役 (常勤)	中村満雄
監査役 (非常勤)	蔵野八郎
監査役 (非常勤)	前川道隆
監査役 (非常勤)	永利新一

(注) 監査役蔵野八郎、前川道隆および永利新一は、社外監査役です。

● 株式のご案内 ●

1. 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
2. 定時株主総会 毎年6月
3. 基準日
定時株主総会 毎年3月31日
期末配当 毎年3月31日
中間配当 毎年9月30日
4. 株主名簿管理人・連絡先
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 〒137-8081
東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-232-711 (通話料無料)
5. 公告の方法 電子公告により当行ホームページに掲載します。
(<http://www.fukuokachuo-bank.co.jp>)
ただし、事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞および福岡市において発行する西日本新聞に掲載します。

【お知らせ】

- ・株主さまの住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、口座を開設されている証券会社等にお問合せください。
- ・特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。
- ・未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

店舗・ATMのご案内

(平成21年12月1日現在)

店舗一覧

【金融機関コード 0582】 ● 休日稼働時間は土曜日、日曜日、祝日の9:00～17:00です。

店舗コード	店舗名	郵便番号	住所	電話番号	ATM稼働状況		外貨両替 取扱店	住宅金融支援機構 取扱店
					平日	休日稼働		
001	本店営業部	〒810-0041	福岡市中央区大名二丁目12-1	092-751-4433	8:00~21:00	●	●	●
002	清川支店	〒810-0005	福岡市中央区清川一丁目12-3	092-521-0531	9:00~18:00	●	●	●
031	平尾支店	〒810-0014	福岡市中央区平尾二丁目19-22	092-531-4635	9:00~18:00	●	●	●
005	馬出支店	〒812-0054	福岡市東区馬出二丁目22-21	092-651-6961	8:00~20:00	●	●	●
027	香椎支店	〒813-0013	福岡市東区香椎駅前二丁目9-6	092-681-2136	9:00~19:00	●	●	●
004	博多支店	〒812-0026	福岡市博多区上川端町3-4	092-281-5107	9:00~21:00	●	●	●
026	博多駅前支店	〒812-0013	福岡市博多区博多駅前一丁目1-25	092-411-7461	8:00~21:00	●	●	●
042	筑紫通支店	〒812-0893	福岡市博多区那珂一丁目22-3	092-451-2851	9:00~18:00	●	●	●
006	雑餉隈支店	〒812-0878	福岡市博多区竹丘町二丁目1-5	092-581-3731	8:00~20:00	●	●	●
003	西新支店	〒814-0002	福岡市早良区西新五丁目1-38	092-821-3061	8:00~21:00	●	●	●
039	室見駅前出張所	〒814-0015	福岡市早良区室見四丁目24-21	092-851-4344	9:00~18:00	●	●	●
032	原新支店	〒814-0022	福岡市早良区原六丁目21-31	092-851-6261	9:00~18:00	●	●	●
036	新室見支店	〒819-0025	福岡市西区石丸一丁目14-12	092-882-0711	9:00~20:00	●	●	●
030	長尾支店	〒814-0123	福岡市城南区長尾一丁目17-10	092-861-0211	8:00~20:00	●	●	●
033	七隈支店	〒814-0133	福岡市城南区七隈三丁目1-24	092-862-3871	9:00~18:00	●	●	●
016	野間支店	〒815-0041	福岡市南区野間一丁目11-31	092-541-4534	8:00~20:00	●	●	●
028	大橋支店	〒815-0033	福岡市南区大橋三丁目27-18	092-541-6365	9:00~18:00	●	●	●
037	松原支店	〒811-1355	福岡市南区松原一丁目33-31	092-512-8911	8:00~20:00	●	●	●
038	鶴田支店	〒811-1352	福岡市南区鶴田二丁目22-5	092-565-7398	9:00~20:00	●	●	●
045	前原支店	〒819-1116	前原市前原中央一丁目5-1	092-324-4371	9:00~18:00	●	●	●
029	二日市支店	〒818-0072	筑紫野市二日市中央五丁目8-3	092-922-6731	9:00~18:00	●	●	●
035	須玖支店	〒816-0863	春日市須玖南一丁目113	092-572-1321	8:00~20:00	●	●	●
040	大利支店	〒816-0952	大野城市下大利一丁目1-13	092-581-6051	9:00~18:00	●	●	●
041	ひまわり台出張所	〒818-0134	太宰府市大佐野六丁目2-8	092-925-9771	9:00~18:00	●	●	●
034	自由ヶ丘支店	〒811-4163	宗像市大字自由ヶ丘五丁目975-11	0940-33-3321	9:00~18:00	●	●	●
046	志免支店	〒811-2207	糟屋郡志免町南里四丁目11-7	092-937-1211	9:00~18:00	●	●	●
007	小倉支店	〒803-0812	北九州市小倉北区室町二丁目6-1	093-561-4985	9:00~18:00	●	●	●
008	門司支店	〒801-0856	北九州市門司区浜町2-18	093-321-3861	9:00~18:00	●	●	●
009	戸畑支店	〒804-0082	北九州市戸畑区新池二丁目10-11	093-871-4524	9:00~18:00	●	●	●
025	黒崎支店	〒806-0026	北九州市八幡西区西神原町2-30	093-631-4538	8:45~18:00	●	●	●
011	若松支店	〒808-0034	北九州市若松区本町二丁目2-21	093-761-4723	8:00~20:00	●	●	●
017	行橋支店	〒824-0003	行橋市大橋三丁目6-7	0930-23-2381	9:00~18:00	●	●	●
013	飯塚支店	〒820-0068	飯塚市片島一丁目1-14	0948-22-2380	9:00~18:00	●	●	●
014	直方支店	〒822-0017	直方市殿町10-31	0949-22-2110	9:00~18:00	●	●	●
015	田川支店	〒825-0012	田川市日の出町3-5	0947-42-3111	9:00~18:00	●	●	●
020	久留米支店	〒830-0017	久留米市日吉町5-45	0942-33-7391	8:00~20:00	●	●	●
043	久留米合川支店	〒839-0809	久留米市東合川二丁目3-7	0942-43-1091	9:00~18:00	●	●	●
021	大牟田支店	〒836-0842	大牟田市有明町二丁目2-14	0944-52-4246	8:00~20:00	●	●	●
022	大川支店	〒831-0016	大川市大字酒見130-1	0944-87-3200	9:00~18:00	●	●	●
023	八女支店	〒834-0063	八女市本村425-237	0943-23-2181	9:00~18:00	●	●	●
024	甘木支店	〒838-0068	朝倉市甘木1818-1	0946-22-3900	9:00~18:00	●	●	●

店舗外自動サービスコーナー

● 休日稼働コーナー (9:00~17:00) ただしソラリアプラザのみ10:00~17:00)

<福岡市中央区>	● ソラリアプラザ地下1階(CD)	<筑紫野市>	筑紫野市役所(CD)
	● 西鉄福岡駅2階コンコース北側(ATM)	<前原市>	前原市役所(CD)
	● 福岡市鮮魚市場会館1階(CD)	<糟屋郡志免町>	志免町役場(CD)
<福岡市博多区>	● 地下鉄博多駅筑紫口地下1階コンコース(ATM)	<行橋市>	行橋市役所(CD)
	● 福岡合同庁舎1階(CD)	<直方市>	直方市役所(CD) (2台)
	● 千鳥橋病院(ATM)	<田川市>	田川市役所(CD) (2台)
<福岡市城南区>	● 南片江テングッド片江ビル1階(ATM)		田川市立病院(CD) (2台)
<春日市>	● 春日市役所(CD)	<朝倉市>	朝倉市役所(CD)



福岡中央銀行 総合企画部
 〒810-0041 福岡市中央区大名二丁目12番1号 TEL 092-751-4431 (代)
 ホームページ <http://www.fukuokachuo-bank.co.jp>